

第一回 戦史朗読会のお知らせ

主催：日本会議千代田・港支部港地区

支部長 綿貫 洋

連絡先：(090-4962-3458)

現代を生き抜くための教訓が歴史の中にあります。

知られざる歴史からその教訓を感動と共に学びましょう。

第一回テーマ 「ウズベク人の日本人への想い」

戦史朗読家 渡邊春吉

1945年8月、ポツダム宣言を受諾して降伏した日本。旧満洲に侵入してきたソ連軍により強制連行された日本兵。部隊の行き先は中央アジアのソ連邦支配のオアシス都市タシケント。その地での労働はオペラ劇場（通称：ナヴォイ劇場）の建設。寒暖の厳しい中、粗末な食事に理不尽な思想教育。空腹と望郷の念に悩まされながらも勤勉な作業と精巧な出来栄に、現地のウズベク人の同情は尊敬へと変わる。1991年の独立後、ウズベキスタン国民の日本人への想いが今も語り継がれる。そして、ナヴォイ劇場にオペラ「夕鶴」が舞う感動のフィナーレ。

日時 平成28年11月22日（火）

18時半開演（18時開場）

* 講演は20分位で、後は質疑応答や意見交換を行います。

会場 赤坂いきいきプラザ 1階敬老室

港区赤坂6-4-8

会費 一人 500円

申込み 下記の申し込み欄に書き込み、FAXにてお申込み下さい

朗読会申込書 申込みFAX：03-5570-0480

11月22日の朗読会に参加します。（紹介者： ）

氏名 _____（同伴 _____ 名）

連絡先 _____